

# 乗雲



子ども禅のつどい・そうめん流し 第17教区主催

H14.7.29-30 於黒川村東牧 東牧寺

寺報 第58号

H14.9.20 発行

広蔵寺

〒959-2646 新潟県

北蒲原郡中条町

西栄町 2-8

TEL0254-43-2419

FAX0254-43-4560

振替

00650-4-5381

住職 神田英俊

Eメールアドレス

kogonji@xyj.co.jp

## 帰依三宝

(きえさんぼう)

仏に帰依し、法に帰依し、僧に帰依すること、これを帰依三宝といいます。帰依は全身心をもって信奉すること。仏教徒の大切にしなければならぬ三つの宝です。仏とは偉大なる教主お釈迦さまであり、法はお釈迦さまの説かれた教え、僧はその教えを信仰し実践する人々のこと。この僧とは教えのとおり修行するものの集まり(僧伽サンガ)を意味し、僧侶に限りません。

今年も第十七教区主催子供禅の集いが東牧寺さまを会場に開催され、夏休みに五十名近くの小学生が参加し坐禅を中心とするお寺の生活を体験しました。(この模様は八月二日夕方のNHKテレビ「新潟発ふれっしゅ便」で放映されました)この子供達もみんな僧伽(サンガ)です。みんな仏の子として仏のいますお寺で仏の修行をいたしました。ご本尊さまに手を合わせお祈りをし、感謝し合掌してお食事を頂き、般若心経を声を上げて読み、又心静かにお写経をし、手を組み足を組んで心を落ち着ける坐禅等のこころの修行です。「三つ子の魂しい百まで」と言います。小さい頃の経験はいつまでも心に残ります。みんなやさしい、思いやりのある人になって欲しいと願っています。

お彼岸です。お墓をお参りしご先祖に感謝し、お仏壇に手を合わせ(仏)、正しい行いをし(法)、みんな仲良く暮らしましょう(僧)。南無帰依仏法僧宝。